



小海町 南相木村 移住相談カフェ

9.21 SAT

12:15 - 15:45

NPO ふるさと回帰支援センター

参加無料

都心にいても良いかもしれない。でも、このままでいいのか疑問も感じる。

もっと、自然の移ろいを感じられる場所で生活してみたい。

小海町と南相木村は、そんなあなたにぴったりの憩いと癒しの里山がある場所です。



スケジュール

- 12:15 受付
- 12:30 あいさつ
- 12:40 町村の魅力紹介
- 13:10 ゲストトーク
 - ・高橋夫妻（小海町）
 - ・丸山夫妻（南相木村）
- 13:45 移住座談会
- 14:40 個別移住相談会
- 15:45 カフェ終了



ゲストトーク



高橋涼・聡子夫妻（小海町）

2019年5月に千葉県から小海町へ移住。夫は地域おこし協力隊、妻は町観光係の臨時職員として活動中。前職はそれぞれ専門新聞の記者、ワイングラス店の店長。小海町を初めて知ってから3か月で、美しい山の景色に憧れて勢いに任せて移住しましたが楽しく過ごしています。

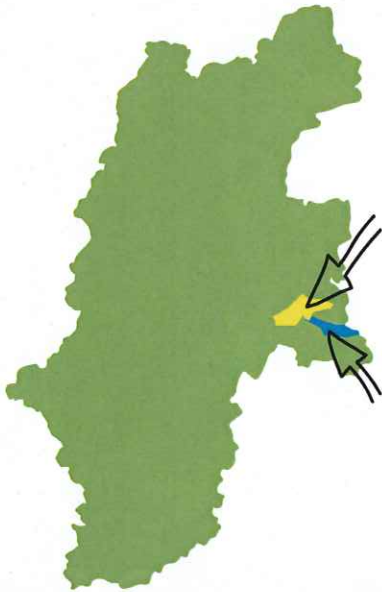


丸山秀樹・愛子夫妻（南相木村）

2019年7月に神奈川県から家族3人で南相木村に移住したばかり。移住前は海外での事業に多く携わり、英語とスペイン語が堪能。現在は地域おこし協力隊として村内の農園で夏イチゴ栽培の修行中。

主催：長野県小海町・南相木村

共催：NPO 法人ふるさと回帰支援センター

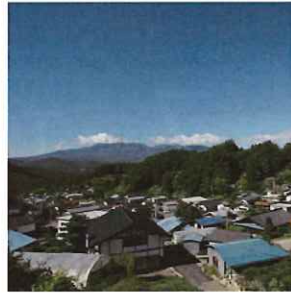


小海町

八ヶ岳そのものに抱かれているような美しい癒しの里山。鉄道ファン憧れの小海線が通っているところです。夏は涼しくクーラー要らず！北欧のような松原湖周辺は別荘もあり、高原からは満天の星空が見られる。町営バスが5路線運行され、病院・診療所などの医療環境も整う住みやすさが魅力の町です。農業・林業などのお仕事にチャレンジできるインターンシップ制度がおすすです！

南相木村

首都圏から3時間。ゆったりとした時間が流れる人口1000人の村。小さな田舎の村ですが、20年前からオーストラリアとの交流をはじめ、毎年ネイティブの英語教員を招致して、保育園からの英語教育に取り組んでいます。小学6年生は夏休みに全員がオーストラリアにホームステイに行きます。最近では「プログラミング教育」にも取り組みはじめました。古民家をリノベーションしたお試し居住施設「たまる家」が人気です！



会場
案内

NPO ふるさと回帰支援センター

東京都千代田区有楽町 2-10-1 東京交通会館 4階
JR 山手線・京浜東北線 有楽町駅 京橋口 徒歩1分

【お申し込み方法】

ふるさと回帰支援センター HP の申込フォーム（下の QR コード）
または下記内容をメールかファックスにてお送りください。

氏名（ふりがな）

年齢

参加人数

住所

電話

メール

相談希望先

小海町 南相木村

相談希望内容

移住全般 就農 商業情報 住居・空き家
体験移住 子育て支援 地域おこし協力隊 その他

記入いただいた個人情報は、移住・交流に関する情報提供の目的に限り、参加団体で共有を行います。
また、小海町個人情報保護条約に基づいて適正な情報管理を行い、他の目的には使用いたしません。

[申込フォーム]

小海町 渉外戦略係
TEL 0267-92-2525
FAX 0267-92-4335

担当：篠原

E-mail koumi@koumi-town.jp